日本中国語学会第 66 回全国大会プログラム

2016 年 11 月 12 日（土）、13 日（日）立命館アジア太平洋大学

Ⅰ．前日　11 月 11 日（金）

16:00～18:00　理事会（ホテルエール 10 階 会議室
別府市北浜 2 丁目 14-35　TEL　0977-21-7272）

Ⅱ．第 1 日　　11 月 12 日（土）

10:15～11:45　評議会（F 棟 2 階 F201）

12:00～　　受付（ミレニアムホール入口）

13:00～13:10　開会式（ミレニアムホール）

開会の辞	開催校代表	是永	駿
挨拶	日本中国語学会会長	木津	祐子
学会奨励賞授与			

13:10～15:00　招待講演（ミレニアムホール）

从语音、语义、词法和句法看语体语法的系统性	香港中文大学	冯	胜利
汉语自然口语语料库的建设及在研究和教学方面的开发利用			
	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	陶	红印
司会	大阪大学	古川	裕

15:15～17:15　ワークショップ（ミレニアムホール）

「中国語史における疑問詞の指示特性――〈人〉を解とする疑問詞を中心として」

司会	東京大学	小野	秀樹
疑問詞選択の指示的要因――記述か指定か、個か範疇か――			
	追手門学院大学	木村	英樹
上古中国語における疑問詞の指示特性	東京大学	大西	克也
中古中国語における疑問詞の指示特性	北海道大学	松江	崇
近世中国語における疑問詞の指示特性	京都大学	木津	祐子

17:30～18:30　総会（ミレニアムホール）

18:40～20:40　懇親会（E 棟 1 階カフェテリア）

Ⅲ．第 2 日　　11 月 13 日（日）

9:00～　　受付（F 棟 1 階入口）

9:30～11:10　　分科会研究発表　午前の部（F 棟 1 階）

11:10～12:00　　ポスターセッション（F 棟 1 階）

12:00～13:00　　昼食・休憩（F 棟 1 階）

13:00～16:30　　分科会研究発表　午後の部（F 棟 1 階）

●ポスターセッション　11:10～12:00（F 棟 1 階アトリウム）

1. 從繫詞「是」的結構看漢語指示代詞的語法演變　国立清華大学　陳　怡君
2. 『満文金瓶梅』に見える漢語傍訳について　首都大学東京　荒木　典子
3. １９６０年代の満洲語口語にみられる中国語の影響―『満語口語研究』を中心に―
大分大学　包　聯群
4. ウェブで利用できる中国語形態素解析システムの開発―複数の解析用辞書切替による研究・教学での展開　関西大学（非）　氷野　善寛
5. 自然会話に見られる接続詞“所以”の多機能性　上智大学　黄　琬婷
6. 中国語教育におけるレアリアの有用性～『レアリア読本（仮称）』作成に向けて～
愛知県立大学　中西　千香
愛知大学　荒川　清秀
中京大学　明木　茂夫
愛知大学　塩山　正純
神田外語大学　植村麻紀子
新潟大学　干野　真一
7. 『歓喜寃家』の言語について　首都大学東京（客）　落合　守和
8. 『唐話纂要』における「ヽ」について　文教大学（院）　柯　愛霞
9. 汉语中的同素逆序词　松山大学　李　伟
10. 把＋个 NP＋VP における“个”の使用条件―類別性と個別性を中心に―
新潟大学（院）　陳　述
11. 从“逝者如斯”看时间词的分类　吉林大学　祝　东平
島根大学　王　欣
12. 两种特殊的全称量化句　九州大学（院）　張　晨迪
13. 様態の開始を表す「V 上」と「V 起来」の比較研究―擬音語と擬態語がある場合を中心に―
新潟大学（院）　郅　鴎

※ ポスターはセッション開始の 2 時間前より掲示することが可能です。
※ ポスターセッションではポスターを縮小印刷したプリント（A4 で 1 枚片面使用）を配布することができます。
※ 発表者は所定の時間内にセッション会場を離れることはできません。

●分科会研究発表

■第 1 会場（F 棟 1 階 F108）

9:30～10:35　司会　北海道大学　飯田　真紀

绍兴方言中动词后附“带 / 咚 / 亨”的语法功能与语义特征－从空间定位的角度考察－
東京大学（院）　宋　天鸿

明清閩南語戲文中所見的體貌系統綜覽　国立清華大学　連　金發

13:00～14:40　司会　青山学院大学　遠藤　光暁

閩東福安方言韻變現象的世代差異分析　国立中山大学　杜　佳倫

聲母類化音變：閩東與莆仙對比分析　国立新竹教育大学　劉　秀雪

台灣北部同安腔閩南語的語音變異與變化--台北市及新竹市同安腔方言的比較分析

国立新竹教育大学　陳　淑娟

14:50～16:30　司会　同志社大学　中西　裕樹

漢語方音的共同起點：以三個詞彙為例　国立中央大学　鄭　曉峯

徐州方言における言語変異の様相【有講評】　金沢大学　日高知恵実

台湾語の授与動詞の歴史的変遷　中央研究院/東京大学（院）

林　愷胤

■第 2 会場（F 棟 1 階 F109）

9:30～11:10　司会　静岡大学　張　盛開

客語移動動詞「走」之語意延伸機制：兼談與閩南語以及標準華語之比較

国立新竹教育大学　黃　漢君

《客家社會生活對話》中「到」與「得」功能的重疊【有講評】

中央研究院語言學研究所 江 敏華

海南閩南語之否定詞初探　国立成功大学　李　惠琦

13:00～14:40　司会　京都大学　池田　巧

從巴色會文獻論客語給予類雙賓結構之演變　国立新竹教育大学　葉　瑞娟

閩南語疑問詞「乜/物」的歷史語法研究：語料庫為本的分析

国立台中科技大学　張　群

国立新竹教育大学　曾　思雯

闽东区方言的“脖子”义词语【有講評】　愛媛大学　秋谷　裕幸

14:50～15:55　司会　山口大学　更科　慎一

『博雅音』における重紐の対立について　神戸市外国語大学（院）季 鈞菲

試論明代官話系韻書（圖）濁音演化類型及其相關問題【有講評】

国立政治大学　李　千慧

■第 3 会場（F 棟 1 階 F110）

9:30～11:10　司会　愛知大学　塩山　正純

从汉译圣经看西方传教士对汉语文体的认识与划分——以四福音书中虚词的使用为中心【有講評】

関西大学（院）　斉　燦

18 世紀漢訳聖書における中国語特徴－『古新聖経』を中心に【有講評】

関西大学（院）　余　雅婷

关于对《金瓶梅词话》中的“管情”与《醒世婚缘传》中的“情管”的考察–以逆序现象为中心–

熊本大学（院）　石　亮亮

13:00～14:40　司会　二松學舍大学　小方　伴子

上古漢語言說動詞「云」的語法化　国立台湾師範大学　郭　維茹

汉语常用动词“代”与“替”的历时演变研究　清華大学（院）　庄　卉洁
語氣助詞「罷」的用法與來源探究　国立台湾師範大学　王　錦慧
14:50～15:55　司会　神戸市外国語大学　竹越　孝
近代漢語中的“怪道”　山東大学/熊本大学（院）胡 玉華
清代の中国語における“把”構文の変遷について―『新刊清文指要』と『語言自邇集』を中心に【有講評】　大東文化大学（院）　小路口ゆみ

■第 4 会場（F 棟 1 階 F101）
9:30～11:10　司会　山梨大学　町田　茂
“难道”を含む反語文について　神奈川大学（院）　胡　杰
何のための疑問詞？――疑問詞連鎖構文の形式と意味　筑波大学　池田　晋
完了義を表す“V 完”と“V 好”の使い分け【有講評】　新潟大学（院）　楊　麗栄
13:00～14:40　司会　神戸市外国語大学　下地早智子
選択意志“愿意”の特性　日本女子大学（非）　石井　友美
通过“如此”看从指示义到程度义的演变　名古屋大学（院）　赵　宏刚
关于汉语无定主语被动句的考察－以新闻媒体中的实例为对象－【有講評】　名古屋大学（院）　路　浩宇
14:50～15:55　司会　放送大学　宮本　徹
中国語の愛称畳語における変調現象　東京大学（院）　黄　竹佑
『四聲聯珠』の言語について　日本学術振興会／神戸市外国語大学　陳　暁

■第 5 会場（F 棟 1 階 F102）
9:30～11:10　司会　東京外国語大学　三宅　登之
強調を表さない「好」「很」「非常」の主観度傾斜【有講評】　一橋大学（院）　王　雪竹
“的”構文と“了”構文の使用を制約する要因【有講評】　新潟大学（院）　董　雪嬌
“怎么”をどう読み解くか　フェリス女学院大学　野田　寛達
13:00～14:40　司会　中央大学　石村　広
中国語の結果構文と非対格性【有講評】　北海道大学（院）　邱　林燕
“挨他打”と“挨他的打”について　慶應義塾大学（非）　李　菲
一类特殊的“给你”结构的表述功能分析　神戸市外国語大学（院）李 梦迪
14:50～16:30　司会　釧路公立大学　鈴木　慶夏
现代汉语语法对举的两类形式及其表达功能　大阪大学（院）　王　峰
潜在的動作者の存在に関する中国語と英語の対照研究――一般言語学における中間態の定義を考慮して――【有講評】　神戸市外国語大学（院）　劉　洋

日本語話者の中国語声調知覚に関する実証的研究－単音節と二音節の導入順序の観点から－
九州大学　劉　驫
董　玉婷

■第 6 会場（F 棟 1 階 F103）

9:30～11:10　司会　東京外国語大学　加藤　晴子

手に関わる動作動詞の日中比較―“拿”と「持つ」【有講評】
法政大学（院）　中司　梢

“过”の「移動性」について
大阪大学（院）　高　一波

中国語と日本語の感情表現に関する一考察―映画における感嘆詞“唉”“哎呀”“哎哟”の感情表出機能の分析から―
鹿児島県立短期大学　楊　虹

13:00～14:40　司会　筑波大学　佐々木勲人

现代汉语可能性认识情态表达的层级性
東京大学（院）　王　牧

“NP 上”与“NP 下”的表意特征及其认知模式的优先识解【有講評】
神戸市外国語大学（院）王　棋

现实性动因对定语的句位掣肘
名古屋大学　卢　建

14:50～15:55　司会　東京大学　楊　凱栄

メトニミーに基づく量詞の成立条件について
国立国語研究所　陳　奕廷

“(是)……的”構文における述語動詞の目的語について
神奈川大学（非）　青木　萌

※ 1 発表あたりの持ち時間は、発表 20 分、質疑応答 10 分です。【有講評】の場合は発表 15 分、講評 3 分、回答 2 分、質疑応答 10 分となります。

※ 各発表の間に教室間の移動用に 5 分間の休憩を設定してあります。次の発表者のパソコン調整のためにも必要ですので、定時進行にご協力をお願いします。

※ 会場における追加資料の配付は認められておりません。

分科会研究発表タイムスケジュール

	第 1 会場 F108	第 2 会場 F109	第 3 会場 F110	第 4 会場 F101	第 5 会場 F102	第 6 会場 F103
司会	**飯田真紀**	**張盛開**	**塩山正純**	**町田茂**	**三宅登之**	**加藤晴子**
9:30-10:00	宋天鸿	黃漢君	斉燦	胡杰	王雪竹	中司梢
10:05-10:35	連金發	江敏華	余雅婷	池田晋	董雪嬌	高一波
10:40-11:10	―	李惠琦	石亮亮	楊麗栄	野田寛達	楊虹
11:10-12:00	ポスターセッション					
12:00-13:00	昼食・休憩					
司会	**遠藤光暁**	**池田巧**	**小方伴子**	**下地早智子**	**石村広**	**佐々木勲人**
13:00-13:30	杜佳倫	葉瑞娟	郭維茹	石井友美	邱林燕	王牧
13:35-14:05	劉秀雪	張群	庄卉洁	赵宏刚	李菲	王棋
14:10-14:40	陳淑娟	秋谷裕幸	王錦慧	路浩宇	李梦迪	卢建
司会	**中西裕樹**	**更科慎一**	**竹越孝**	**宮本徹**	**鈴木慶夏**	**楊 凱栄**
14:50-15:20	鄭曉峯	季鈞菲	胡玉華	黃竹佑	王峰	陳奕廷
15:25-15:55	日高知恵実	李千慧	小路口ゆみ	陳暁	劉洋	青木萌
16:00-16:30	林愷胤	―	―	―	劉驫	―

※ 共同発表の場合は筆頭発表者のみを表示しています。

●書店展示　　F 棟 1 階 F107,F111,F112

●参加方法

事前登録は不要です。

（1）参加費（予稿集代を含む）　　3,000 円

（2）11 月 12 日（土）懇親会費　　一般　　4,000 円

院生・学生　3,000 円

（3）11 月 13 日（日）昼食弁当代　　1,000 円

※ 11 月 13 日（日）の昼食弁当は 11 月 12 日（土）に引換券を前売りします。売り切れの場合はご容赦下さい。引換券をお買い求めでない方は、ご自身で 11 月 13 日の昼食をご用意下さい。キャンパス周辺には飲食店やコンビニはありません。生協とカフェテリアは営業しております。

※ 開催期間中の託児室については、運営の概要と申込方法が学会ウェブサイトに掲載されておりますので、その方法に従ってご利用下さい。

※「予稿集」を 2 部以上ご購入したい場合は、大会終了後に学会ウェブサイトに記載されている要領に従ってご注文下さい。

※ 宿泊先の紹介や斡旋はありません。各自でご予約下さい。JR 別府駅周辺または大分駅周辺

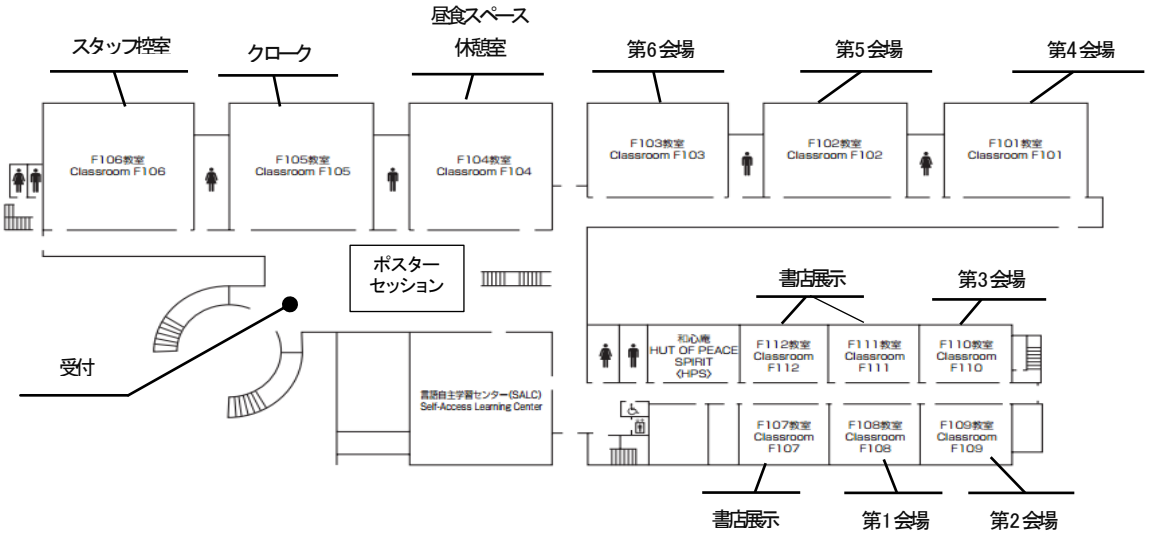
が便利です。

※ 会場に学会事務局のカウンターは設置されません。学会費納入・学会費領収書発行等の手続きは行いませんのでご了承下さい。

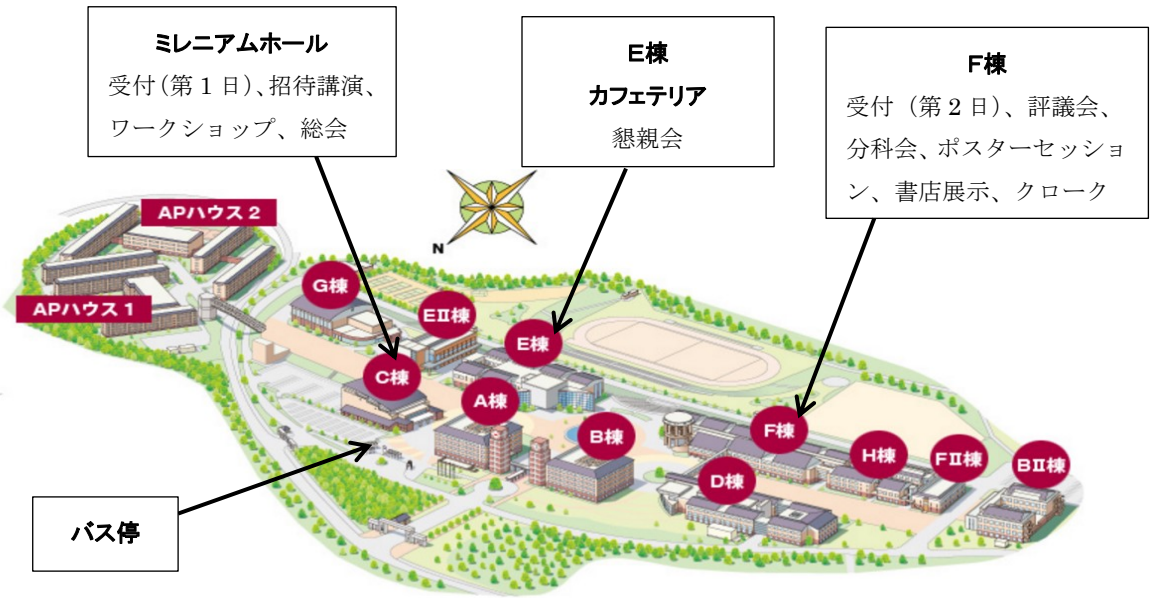
※ 建物内はすべて禁煙です。屋外の指定の喫煙所をご利用ください。

※ キャンパスは標高が高く、別府市街地より気温が 2、3 度低くなることがあります。服装にご注意ください。

■11 月 13 日（日）会場　F 棟 1 階



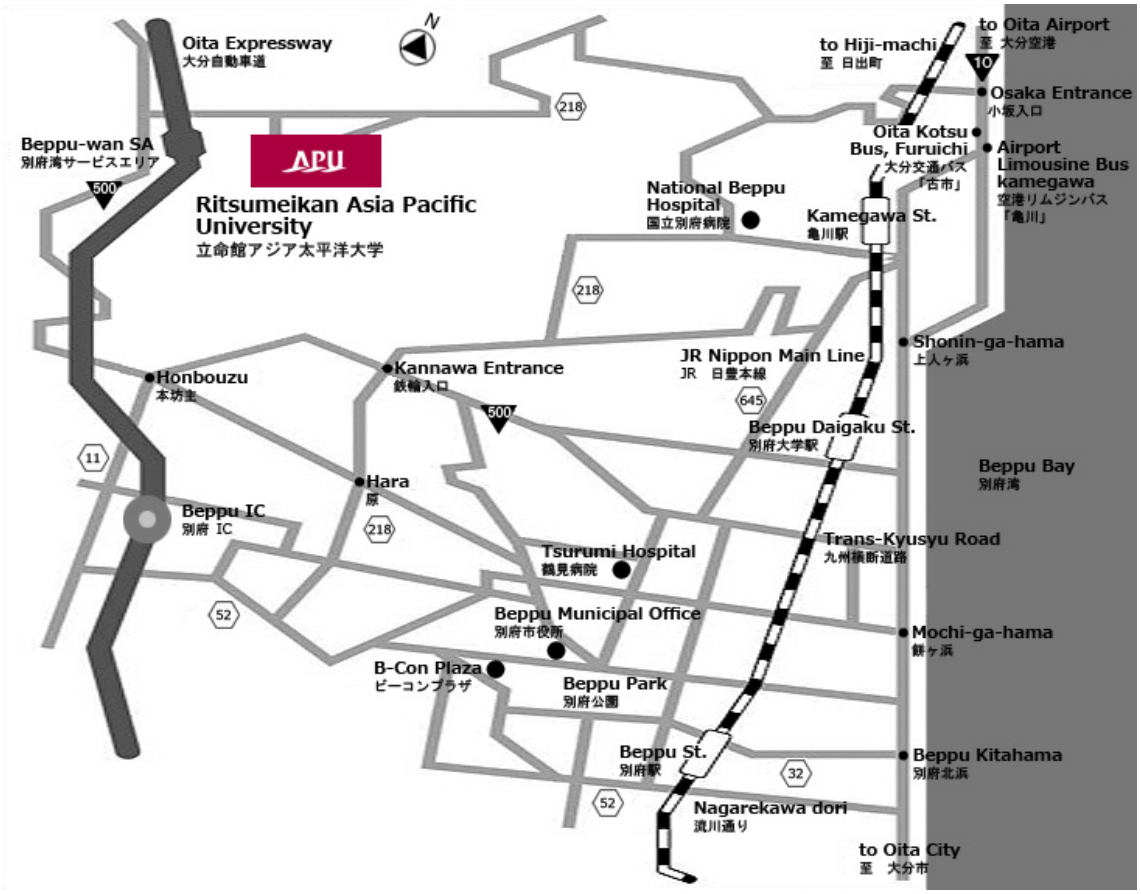
■会場配置図



【受付・クローク】

第 1 日はミレニアムホール（C 棟）に、第 2 日は F 棟 1 階に設置します。

■立命館アジア太平洋大学へのアクセス

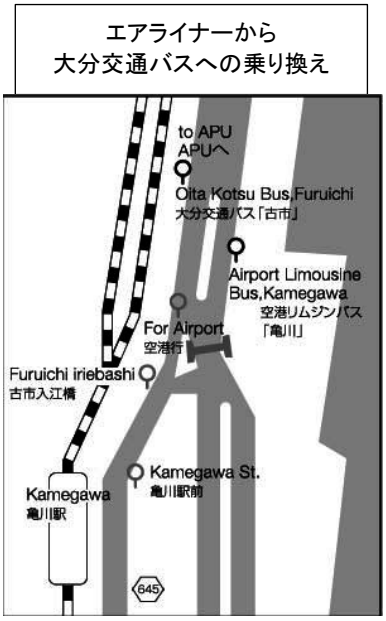


※ 会場までのアクセスは
http://www.apu.ac.jp/home/contents/access.html/
でもご覧いただけます。

【交通のご案内】

大分空港より

空港リムジンバス「エアライナー」にて「亀川(古市)」下車（30 分）
⇒乗り継ぎ（反対車線のバス停「亀川（古市）」）より、
大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」（終点）下車（15 分）



JR 亀川駅より

大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」（終点）下車（15 分）

JR 別府駅より

東口より　大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」（終点）下車（35 分）
西口より　亀の井バス「立命館アジア太平洋大学」（終点）下車（35 分）

JR 博多駅・福岡空港より

高速バス「とよのくに」にて別府湾 SA 内「高速別府湾・APU」下車
（博多バスターミナルからは 140 分、福岡空港国際線からは 100 分）

※（　）内は目安となる所要時間